

## TTC主催会合

## TTCオンラインWorkshop

## 「第6回ITU AI/ML in 5G Challenge 受賞者によるAI活用研究の発表について」開催

TTC事務局 横谷 温子、櫻木谷 隆裕

開催日時：2025年12月5日（金）16:00～17:40  
 開催方式：オンライン  
 共催：一般社団法人 電子情報通信学会 通信ソサイエティ RISING 研究会  
 一般社団法人 情報通信技術委員会（TTC）

参加者：81名

## セミナー概要：

目的／背景 ITU-T による AI 関連イベントとして毎年開催の AI/ML 5G Challenge の第6回目。応募者 上位3チームによるプレゼンテーションを ITU Finale 講演に先駆けて実施。

講演内容 基調講演1：AI と通信の融合の動向・実事例～LLM を利用した接続輻輳低減制御～

基調講演2：RISING 研究会と AI/ML 5G Challenge の経緯・背景

課題説明：より少ない3D マップデータを元にした電波伝搬予測への AI/ML 適用

プレゼン1：送受信点間の距離や高さの差、角度、建物密度などをパラメータ化

プレゼン2：送受信点間のマンハッタン距離、受信点から最も近い建物への距離、受信点のある道幅などを元に検討。

プレゼン3：送受信点間の距離、周辺建物の密度、周波数などを検討。配布データの位置情報は使用せずアルゴリズムで推定。数理モデル的アプローチ。

## 総括：

世界中からの35チームにも及ぶ提案応募の中から選定された上位3チームによるプレゼンだけあって、各チームとも工夫を凝らした課題へのアプローチがすばらしかった。

本ワークショップ後に開催される ITU-T 主催の最終プレゼンの予行演習としての役割もあるため、原則英語ベースでの講演としている。大学研究者など若手人材の育成にも有益なイベントであると考え、来年以降も計画していく。

司会：東京大学 中尾研究室 標準化アンバサダー 西尾 美哉氏

時間	プログラム
16:00～16:05	開会挨拶 総務省 総合通信基盤局 電気通信技術システム課 杵浦 維勝課長
16:05～16:10	開会挨拶 ITU TSB 尾上 誠蔵局長
16:10～16:20	基調講演（1）「通信と AI の融合が切り拓く次世代サイバーインフラ」 （RISING）電子情報通信学会 通信ソサイエティ 第三種研究会 顧問 東京大学 中尾 彰宏教授
16:20～16:30	基調講演（2）「RISING 研究会とデータドリブンスpektrum利用」 （RISING）電子情報通信学会 通信ソサイエティ 第三種研究会 委員長 電気通信大学 藤井 威生教授
	Estimation of Site specific radio propagation loss with minimal information
16:30～16:40	課題の内容説明および選考結果報告 KDDI 山口衛星通信所 コアスタッフ 新保 宏之氏
16:40～16:55	Team「Hyperion」 Ndabuye S. Gideon 氏（タンザニア）
16:55～17:10	Team「KMK」 東京大学（日本）
17:10～17:25	Team「KZ」 電気通信大学（日本）
17:25～17:35	全体質疑
17:35～17:40	TTC 表彰と閉会挨拶 一般社団法人情報通信技術委員会 代表理事専務理事 岩田 秀行



松浦 維勝氏



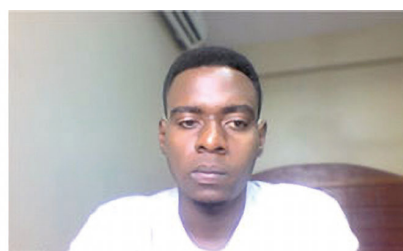
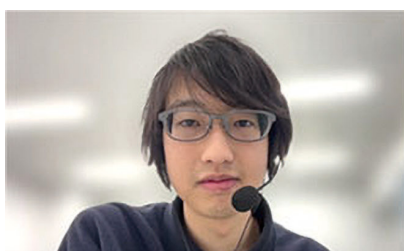
尾上 誠蔵氏



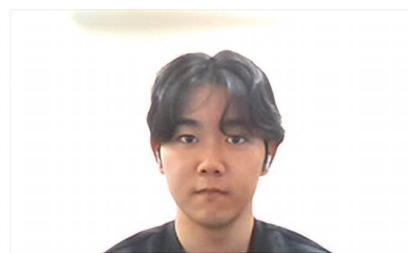
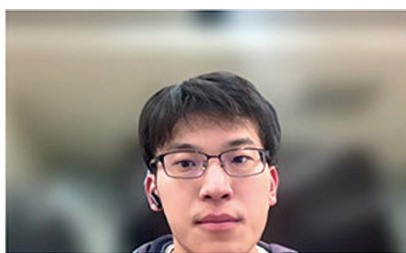
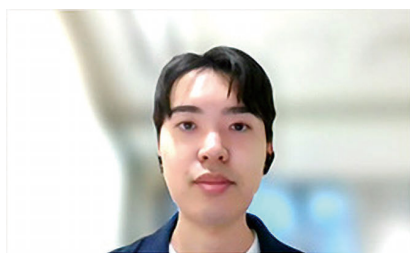
中尾 彰宏氏



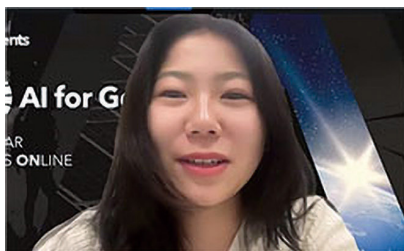
藤井 威生氏



発表者の皆様 (Team「KZ」、Team「Hyperion」)



発表者の皆様 (Team「KMK」)



西尾 美哉氏



新保 宏之氏